

# 平面図 S=1:500

施工延長 L=438.3m

目隠板 L=112.74m

プリンカーライト  
N=1

落下物防止柵(H=1.20m) L=77.90m

目隠板 L=114.01m

落下物防止柵(H=1.20m) L=72.20m

施工延長 L=438.3m

落下物防止柵(H=1.20m) L=74.57m

落下物防止柵(H=1.20m) L=69.02m

交通遮断機  
N=1

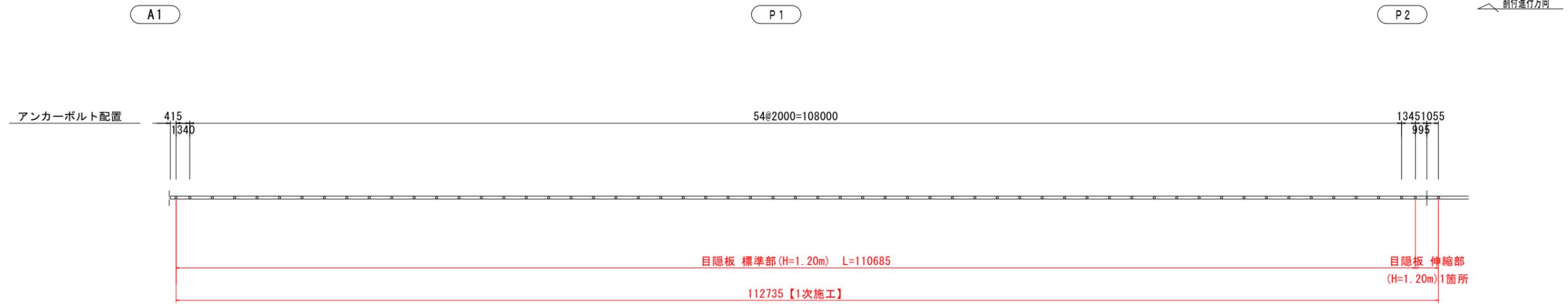
プリンカーライト  
N=1

## 実施設計図面

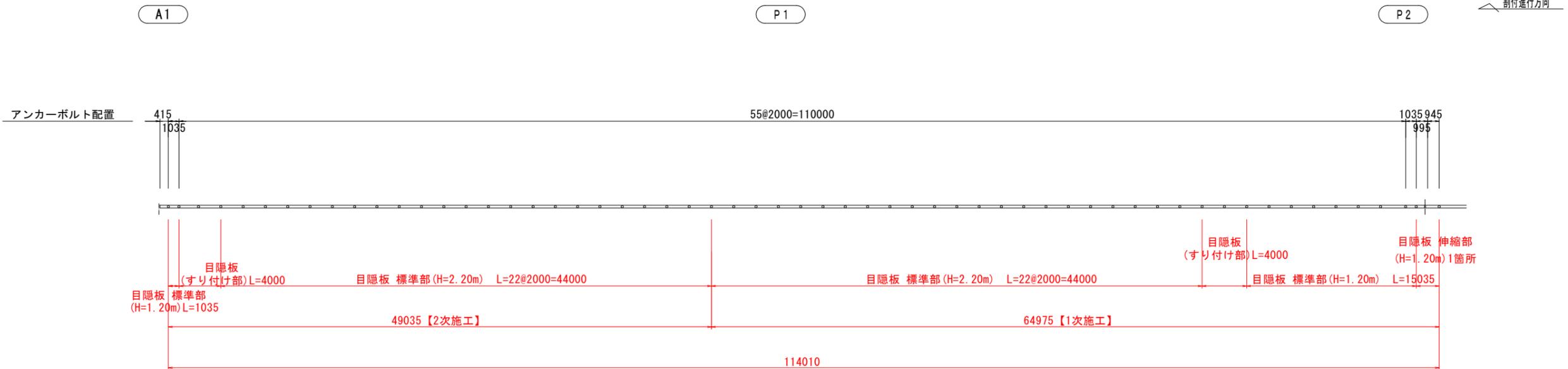
工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁付属物工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広2丁目他		
図面名	平面図		
縮尺	1:500	図面番号	1
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

# 目隠板割付図 S=1:200

(割付図 北行き)



(割付図 南行き)

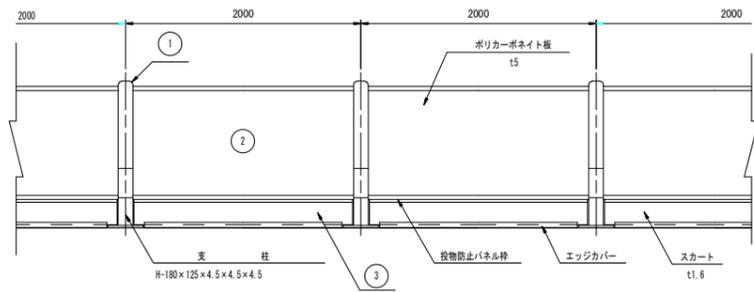


## 実施設計図面

工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁付属物工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広2丁目他		
図面名	目隠し板割付図		
縮尺	1:200	図面番号	2
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

# 構造図 (その1)

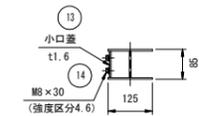
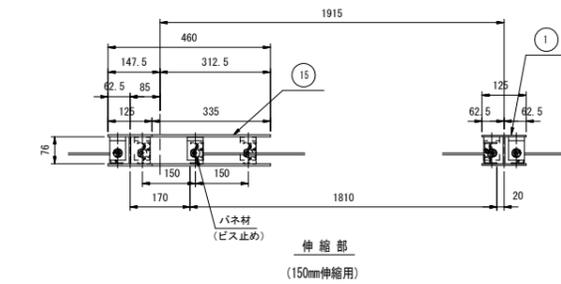
正面展開図 S=1:30



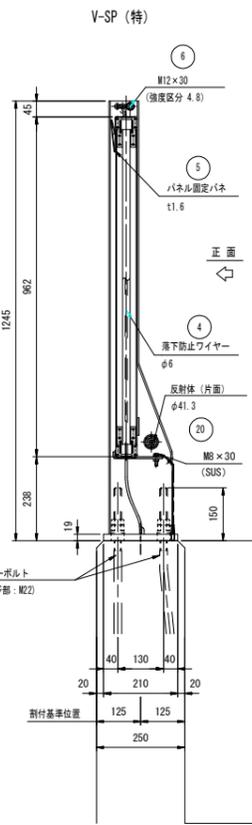
部材数量表		V-SP (特)		20 m当り		
品名	寸法 (mm)	単位	数量	単価 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H180×125×4.5×4.5×1245	本	10	25.10	251.00	SS400
投物防止パネル	962×60×1960	枚	10	21.20	212.00	A6005G-15他 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	10	9.00	90.00	SGH400 (Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×3000	本	10	0.25	2.50	-
パネル固定バネ	-	個	20	0.17	3.40	SUP6
取付ボルト	M12×30 B7x1, Nx1, N2, SNx1	セット	10	0.07	0.70	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 B7x1, クリップNx1, N1	セット	20	0.07	1.40	A2-50
			20.000 m当り	合計質量	561.00 kg	

部材数量表		V-SP (特)		伸縮部		1.915 m当り	
品名	寸法 (mm)	単位	数量	単価 (kg/単位)	質量 (kg)	材質	
伸縮支柱	H180×460×4.5×4.5×1245	本	1	59.20	59.20	SS400	
支柱 (脚)	H180×125×4.5×4.5×1245	本	1	30.42	30.42	SS400	
投物防止パネル	962×60×1810	枚	1	20.20	20.20	A6005G-15他 ポリカーボネイト	
スカート	t1.6×1790 (エッジカバー付)	枚	1	8.70	8.70	SGH400 (Z27)	
落下防止ワイヤー	φ6×3000	本	1	0.33	0.33	-	
パネル固定バネ	-	個	2	0.17	0.34	SUP6	
取付ボルト	M12×30 B7x1, N1, N2, SNx1	セット	1	0.07	0.07	強度区分 4.8	
取付ボルト	M12×100 B7x1, N1, N2, SNx2	セット	2	0.10	0.20	強度区分 4.8	
取付ボルト	M8×30 B7x1, クリップNx1, N1	セット	2	0.07	0.14	A2-50	
			1.915 m当り	合計質量	119.60 kg		

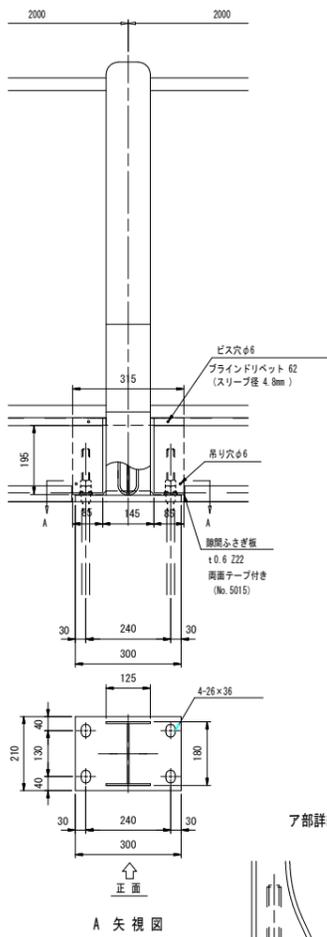
伸縮部支柱上面納まり詳細図 S=1:10



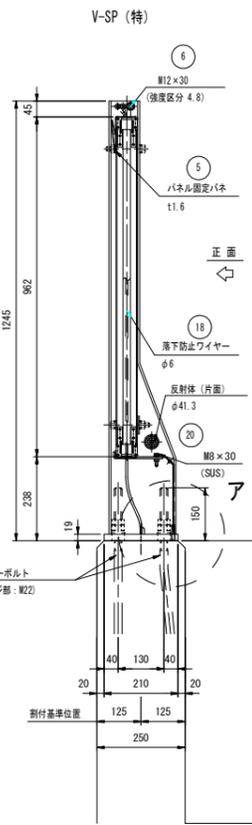
支柱図 S=1:10



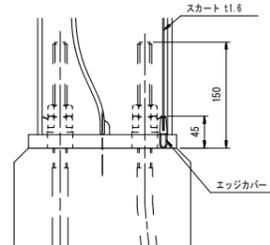
連結部



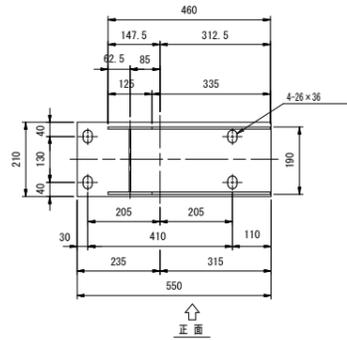
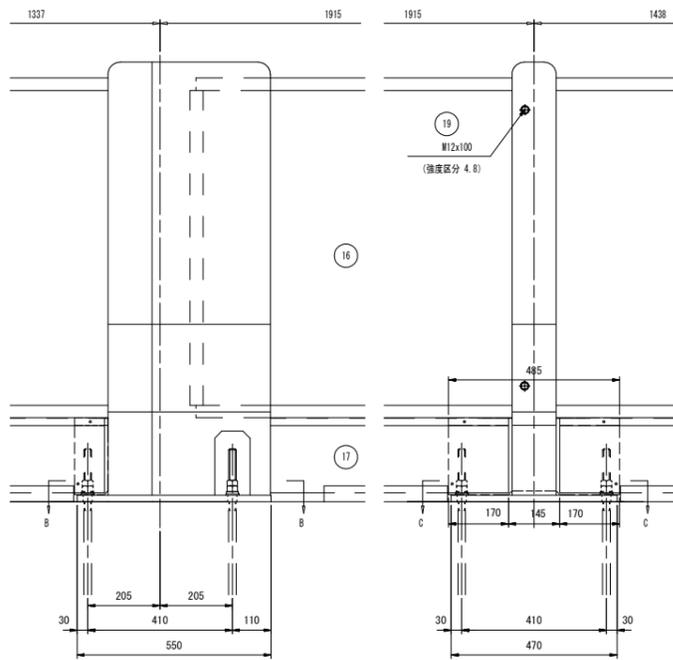
支柱図 S=1:10



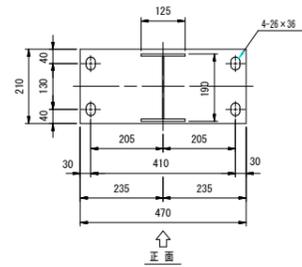
ア部詳細図



A 矢視図

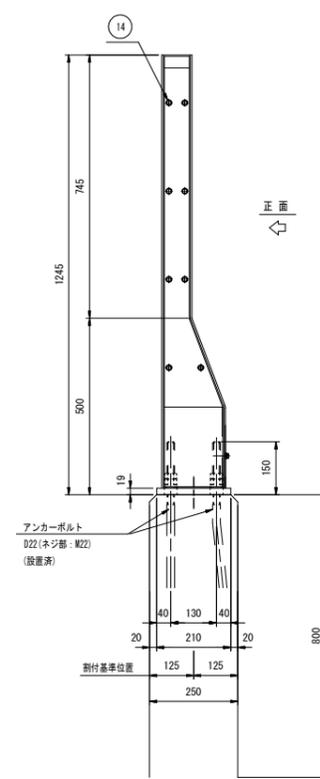


B 矢視図

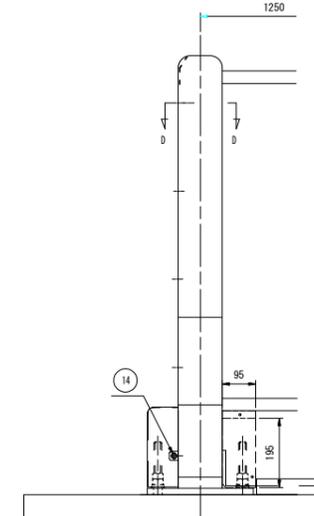


C 矢視図

端末部



D-D 矢視図



## 特記仕様

- 支柱は、溶融亜鉛めっき JIS H 8641 2種 HDZ55仕上げとする。
- 投物防止パネル等は、JIS H 4100のアルミニウム合金押出材 (A6005G-15他 (A6005G-15) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- スカートは、JIS G 3302亜鉛めっき鋼板 (SGH400: Z27) + 静電粉体塗装 (平均50μm以上) とする。
- ポリカーボネイト板は、JIS K 6735に基づくポリカーボネイト樹脂材+両面防眩処理とする。
- パネル固定バネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- 落下防止ワイヤーは、JIS G 3525に基づく約φ6×7 (線径φ4) + ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- 取付ボルト等は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

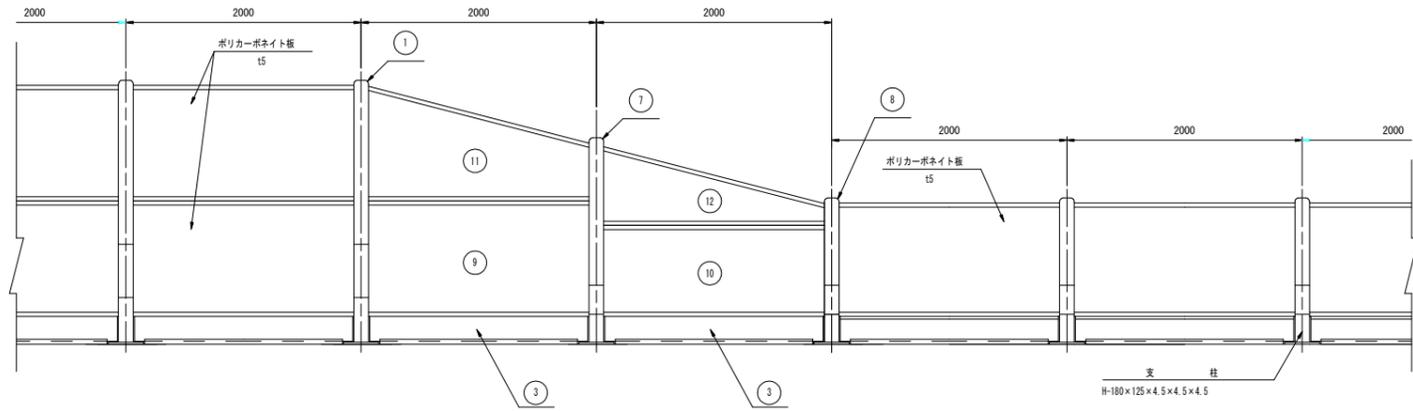
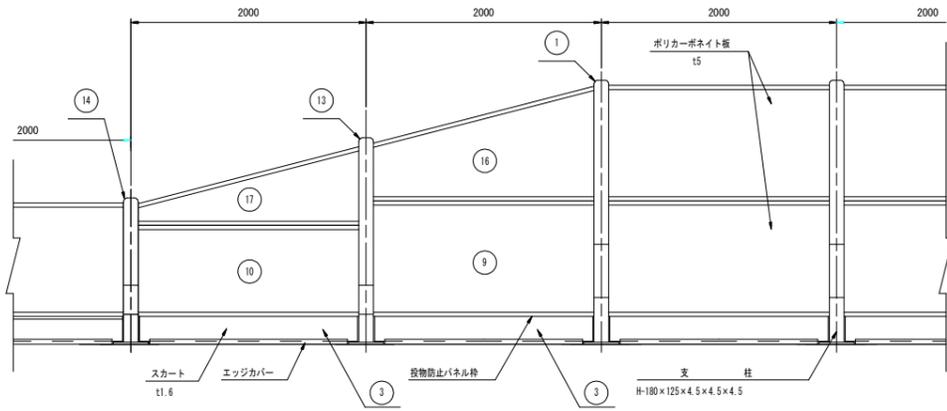
## 実施設計図面

工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁付属物工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広2丁目他		
図面名	構造図 (その1)		
縮尺	図示	図面番号	3
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		



# 構造図 (その3)

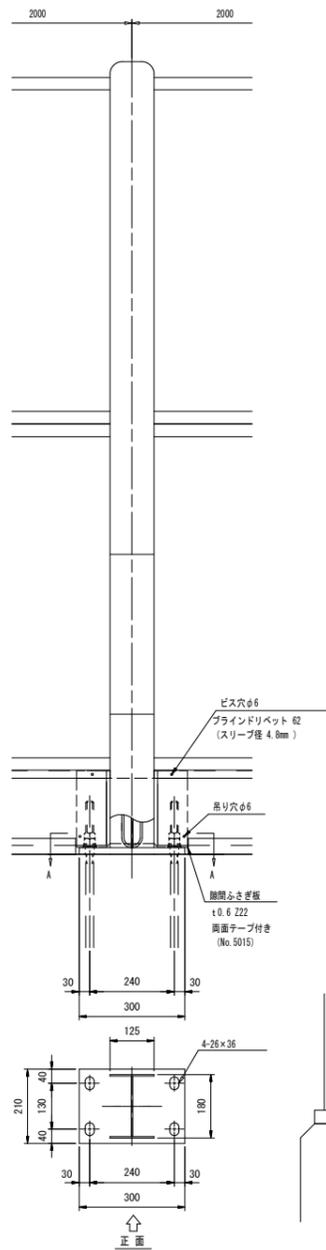
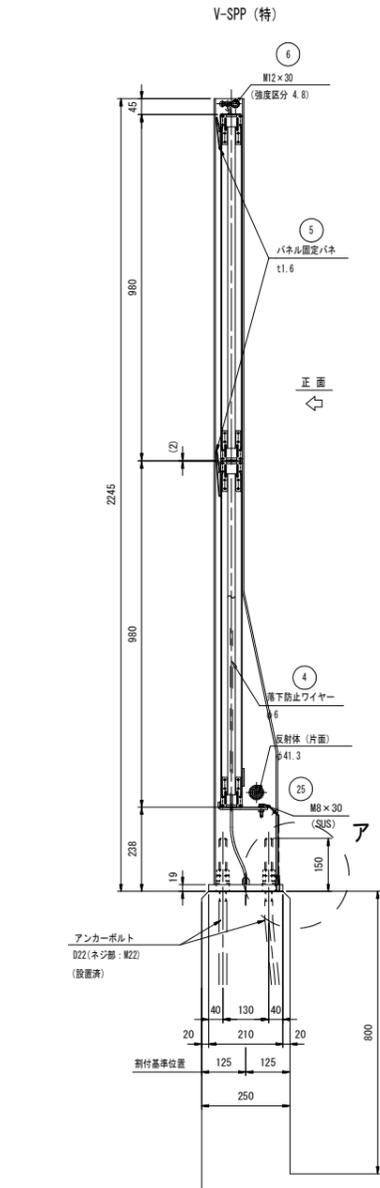
正面展開図 S=1:30



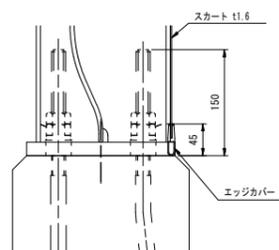
支柱図 S=1:10

連結部

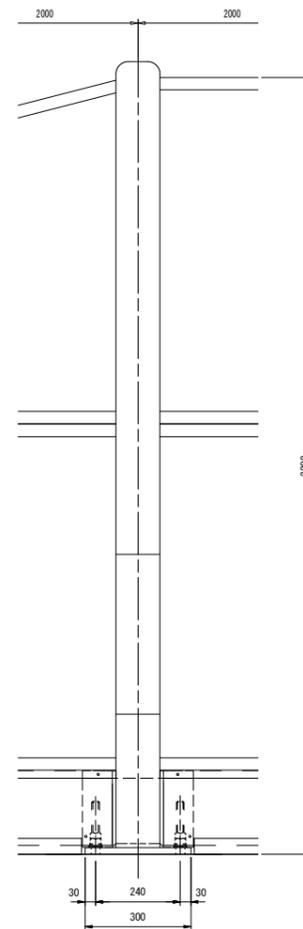
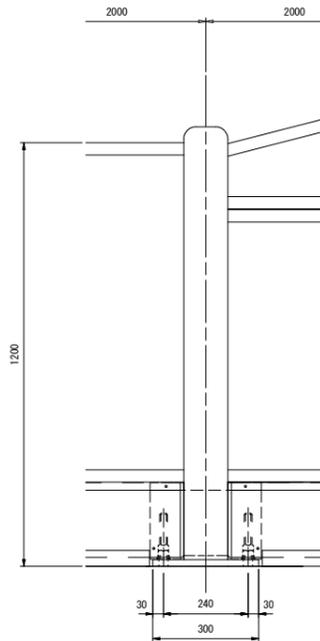
高さすり付け部



ア部詳細図



A 矢視図



部材数量表 V-SPP (特)

品名	寸法 (m/n)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H180×125×4.5×4.5×2245	本	10	37.30	373.00	SS400
投物防止パネル	980×60×1960	枚	20	21.60	432.00	A6005S-T5他 ポリカーボネイト
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	10	9.00	90.00	SGH400(Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×5000	本	10	0.40	4.00	-
パネル固定パネ	t1.6	個	40	0.17	6.80	SUSP6
取付ボルト	M12×30 B7x1, Nx1, Wx2, Sx1	セット	10	0.07	0.70	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 B7x1, クリップWx1, Nx1	セット	20	0.07	1.40	A2-50
20.000 m当り				合計質量	907.90	kg

部材数量表 V-SPP (特)

品名	寸法 (m/n)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱(標準)	H180×125×4.5×4.5×2245	本	1	37.30	37.30	SS400
支柱(中-1)	H180×125×4.5×4.5×1756	本	1	30.90	30.90	SS400
支柱(小-1)	H180×125×4.5×4.5×1245	本	1	25.12	25.12	SS400
投物防止パネル	980×60×1960	枚	1	21.60	21.60	A6005S-T5他 ポリカーボネイト
投物防止パネル	772×60×1960	枚	1	17.60	17.60	
投物防止パネル	980-480×60×1960	枚	1	17.20	17.20	
投物防止パネル	678-175×60×1960	枚	1	10.80	10.80	
スカート	t1.6×1855 (エッジカバー付)	枚	2	9.00	18.00	SGH400(Z27)
落下防止ワイヤー	φ6×3000-5000	本	3	0.40	0.12	-
パネル固定パネ	t1.5	個	8	0.17	1.36	SUS301-GSP
取付ボルト	M12×30 B7x1, Nx1, Wx2, Sx1	セット	3	0.07	0.21	強度区分 4.8
取付ボルト	M8×30 B7x1, クリップWx1, Nx1	セット	4	0.07	0.28	A2-50
4.000 m当り				合計質量	180.49	kg

## 特記仕様

- 支柱は、溶融亜鉛めっき  
JIS H 8641 2種 HDZ55仕上げとする。
- 投物防止パネルは、JIS H 4100アルミニウム合金押出型材 (A6005S-T5及びA6005S-T5) + JIS H 8602 アルマイト処理とする。
- スカートは、JIS G 3302亜鉛めっき鋼板 (SGH400:Z27) + 静電帯電防止 (平均50μm以上) とする。
- ポリカーボネイト板は、JIS K 6735に基づくポリカーボネイト樹脂材+両面射影処理とする。
- パネル固定パネは、溶融亜鉛めっき仕上げとする。
- 落下防止ワイヤーは、JIS G 3529に基づくより径φ7 (線径φ4) + ナイロン樹脂被覆仕上げとする。
- 取付ボルト類は、溶融亜鉛めっき仕上げとする。(ただし、ステンレスを除く。)

## 実施設計図面

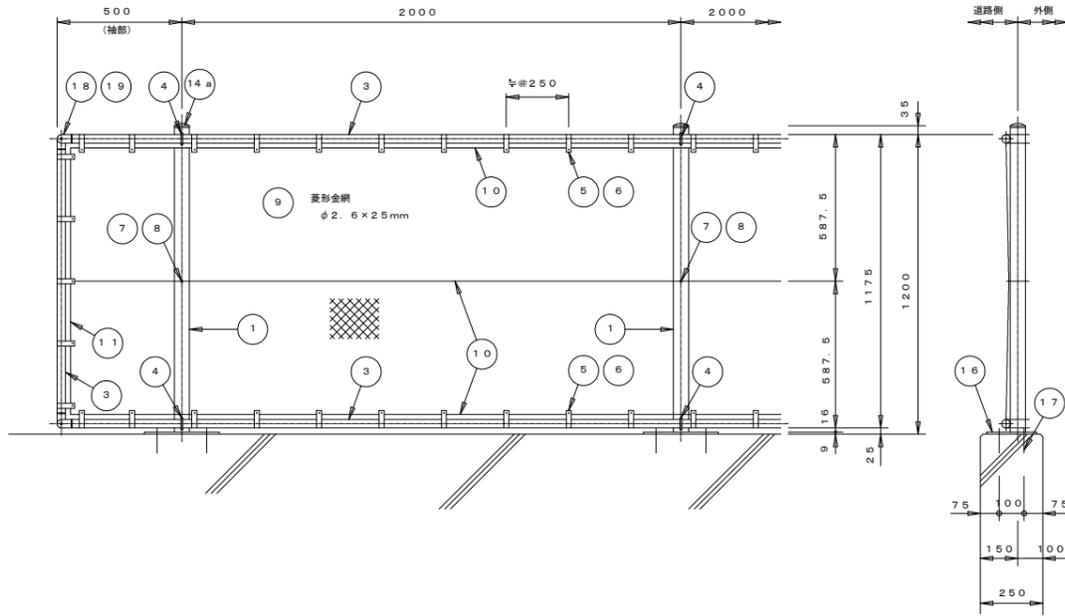
工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁付属物工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広2丁目他		
図面名	構造図 (その3)		
縮尺	図示	図面番号	5
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

# 構造図 (その4)

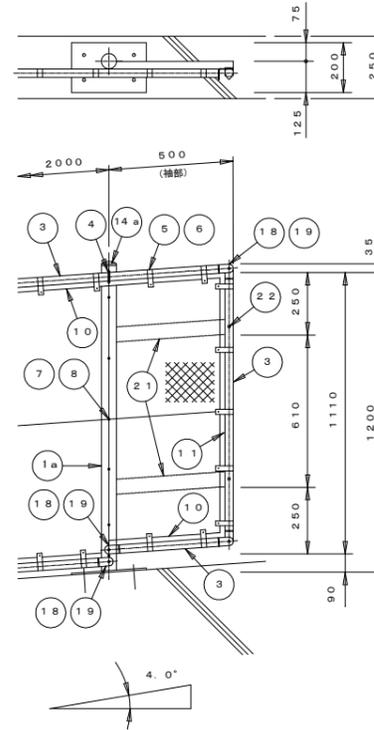
落下物防止柵 H1200  
(ベースプレート付) <後打ちアンカー>

S=1/20

[一般部]

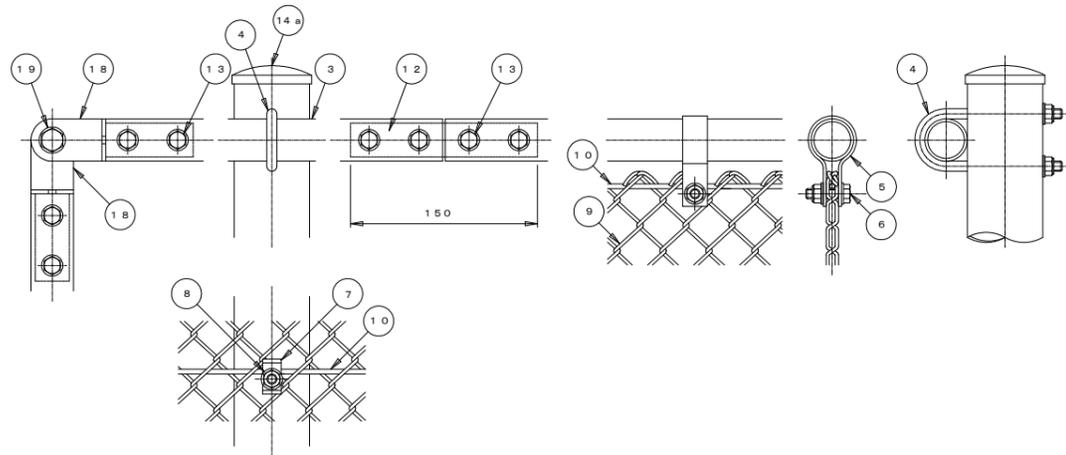


特殊袖部 (L=500)



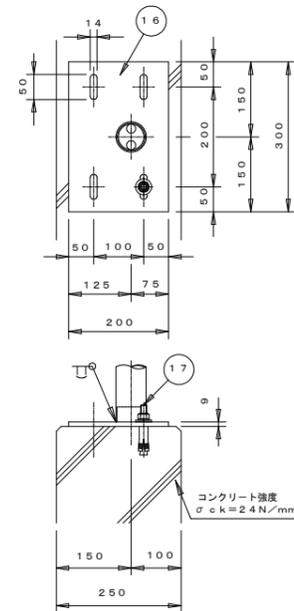
取付図

S=1/4



ベースプレート取付図

S=1/10



落下物防止柵 H1200 (ベースプレート付) <後打ちアンカー>				材料表	
符号	名称	規格	材質	外装	備考
1	中間支柱	φ60.5×2.3	STK400	HDZ40	A=4.205cm <sup>2</sup> Z=5.90cm <sup>3</sup>
1a	特殊袖支柱	"	"	"	"
3	胴縁	φ34.0×2.3	"	"	A=2.291cm <sup>2</sup> Z=1.70cm <sup>3</sup>
4	胴縁取付Uボルト	M8	A2-50		W, Uナット付
5	金網取付バンド	t=2.3	SS400	HDZ35	
6	ボルト・ナット	M8×30	A2-50		W2枚付、ナットはUナット
7	金網止め金具	t=2.3	SS400	HDZ35	
8	ボルト・ナット	M8×90	A2-50		W2枚付、ナットはUナット
9	菱形金網	φ2.6×25mm	Z-GS7	JISに依る	
10	横力骨線	φ4.0	SWMGS-7	"	
11	縦力骨線	φ5.0	"	"	
12	胴縁継手	φ27.2×2.3	STK400	HDZ35	
13	ボルト・ナット	M8×50	A2-50		W2枚付、ナットはUナット
14a	キャップ	t=2.3	SPHC	HDZ35	
15	自由金具	"	STK400	"	
16	ベースプレート	t=9	SS400	HDZ40	支柱に溶接
17	取付アンカーボルト	M12×100	ボルト4.6 ナット4T	HDZ35	後打ちアンカーボルト (大W, SW付、ナットはUナット)
18	胴縁自在取付金具	t=3.2 φ27.2×2.3	SS400 STK400	"	
19	ボルト・ナット	M10×30	A2-50		W2枚付、ナットはUナット
20	"	M10×60	"		"
21	補強材	□60×30×2.3	STKR400	HDZ40	端板付、特殊袖支柱に溶接
22	ボルト・ナット	M10×90	A2-50		W2枚、SW付、ナットはUナット

設計条件

設計荷重・・・道路橋示方書・同解説に基づく風荷重(角形断面の場合 3.0kN/m<sup>2</sup> [300kg/m<sup>2</sup>], 円形断面の場合 1.5kN/m<sup>2</sup> [150kg/m<sup>2</sup>])に依る。

注記

1. 胴縁継手位置はスパン中央部を避けてできるかぎり支柱付近とする。
2. 本柵施工に際し、内・外面側作業が可能であることを条件とする。
3. ベースプレート設置面に勾配がある場合は現地実測を要す。
4. ベースプレートの穴径は本図で施工上支障ないか事前に確認を要す。
5. 配置スパン寸法、コーナー角度及び勾配角度は現地実測に依り決定とする。

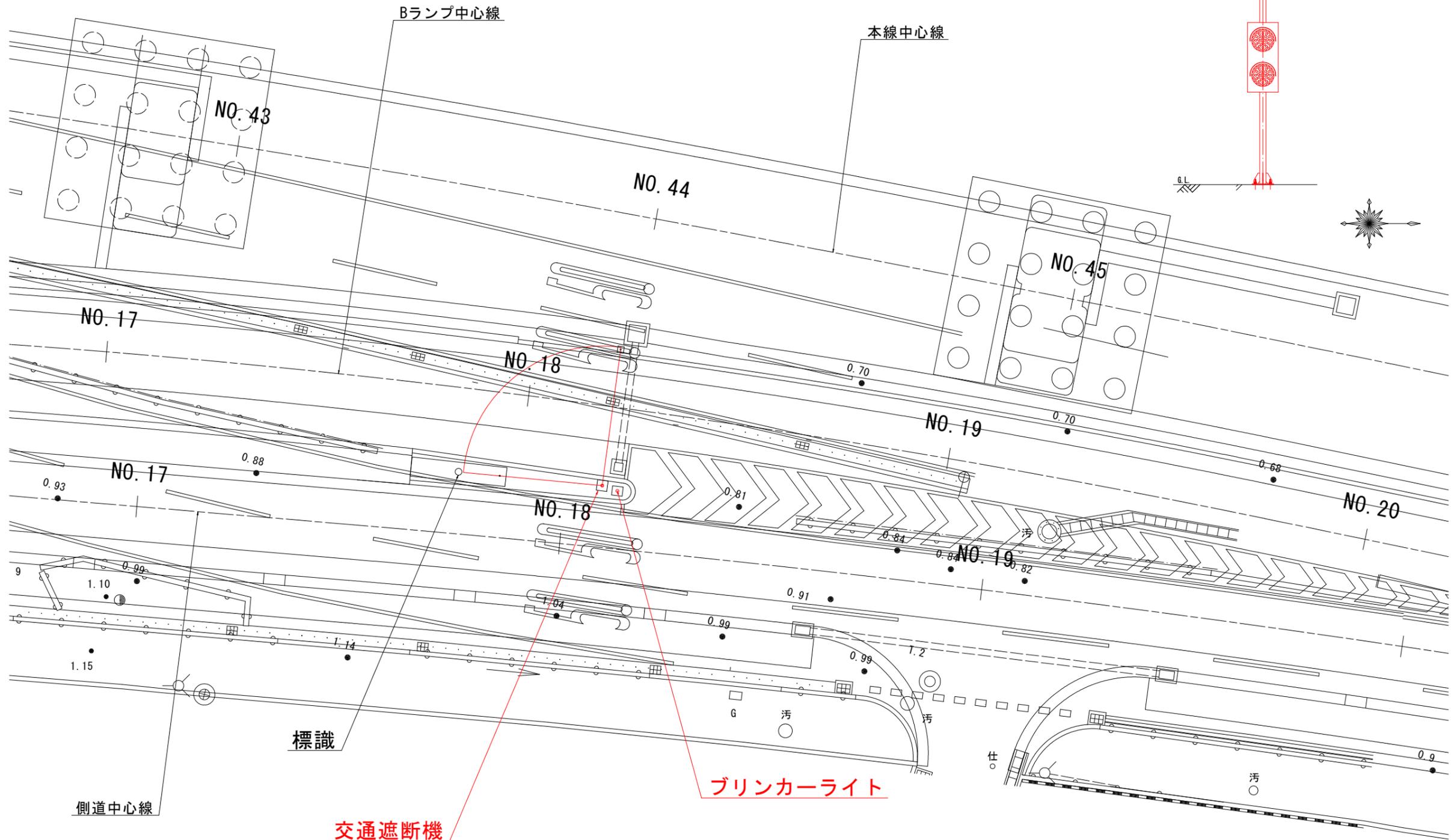
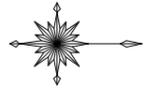
実施設計図面

工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁付属物工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広2丁目他		
図面名	構造図 (その4)		
縮尺	図示	図面番号	6
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

# 遮断機 位置図 S=1:100

ブリンカーライト (参考図)

S=1:20



標識

交通遮断機

ブリンカーライト

## 実施設計図面

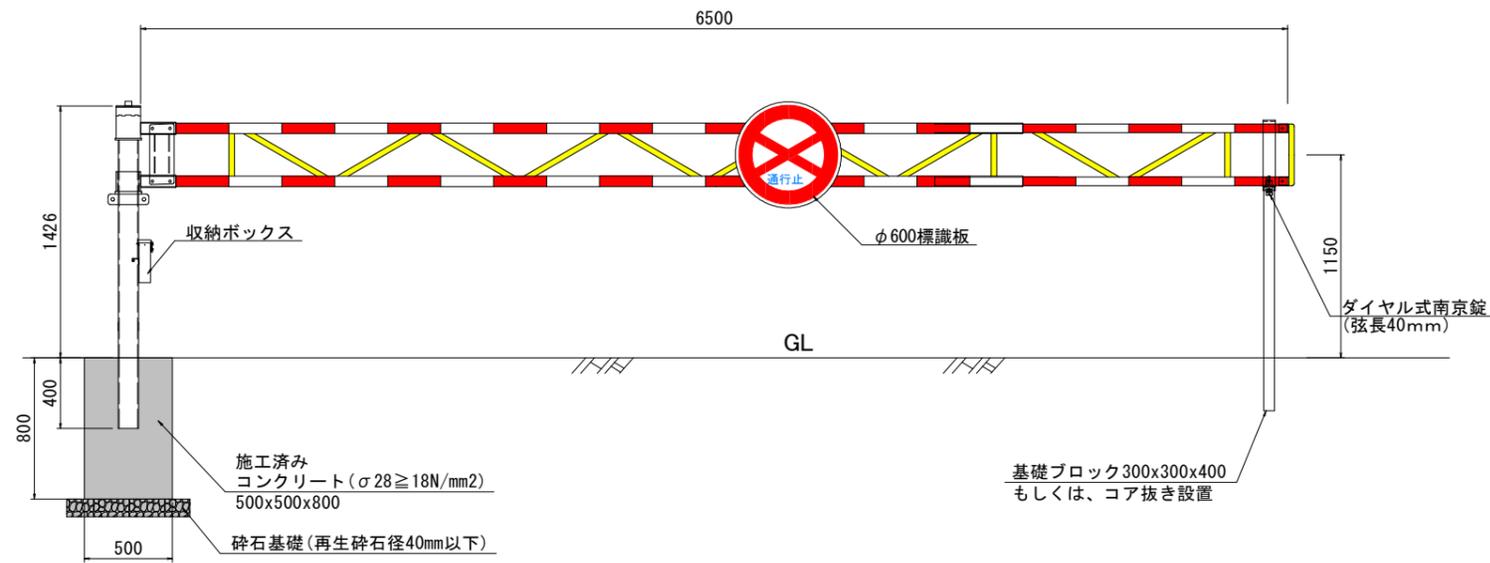
工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他橋梁付属物工事		
路線名等	徳島東環状線		
工事箇所	徳島市末広2丁目他		
図面名	遮断機 位置図		
縮尺	1:100	図面番号	7
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		



# 遮断機 構造図

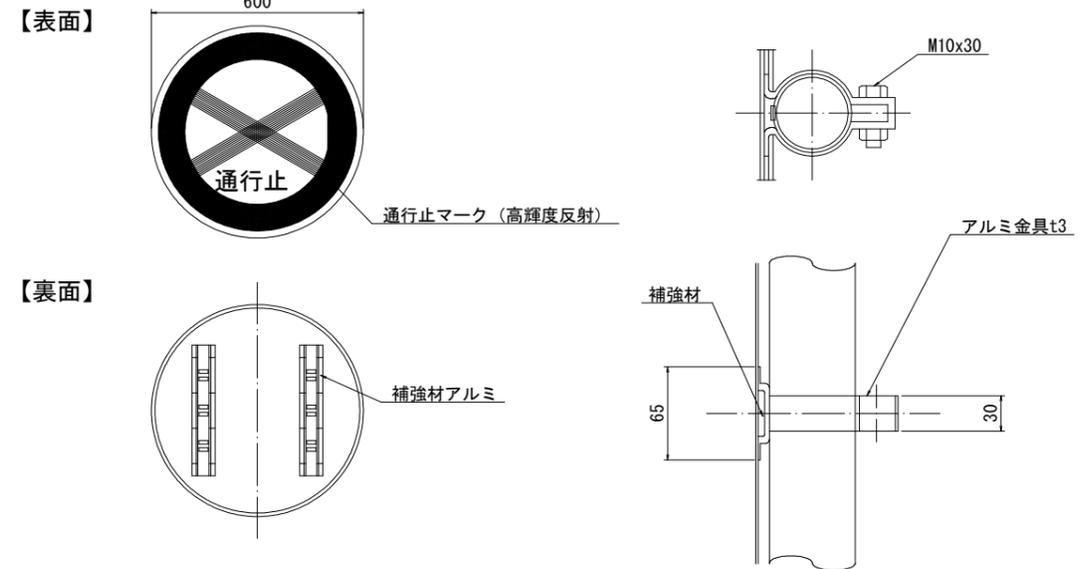
(SG-3型, 基礎タイプ)

正面図 S=1:20



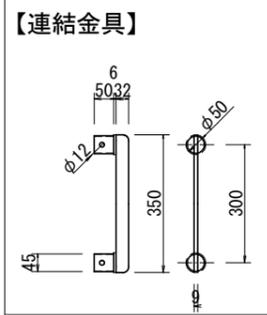
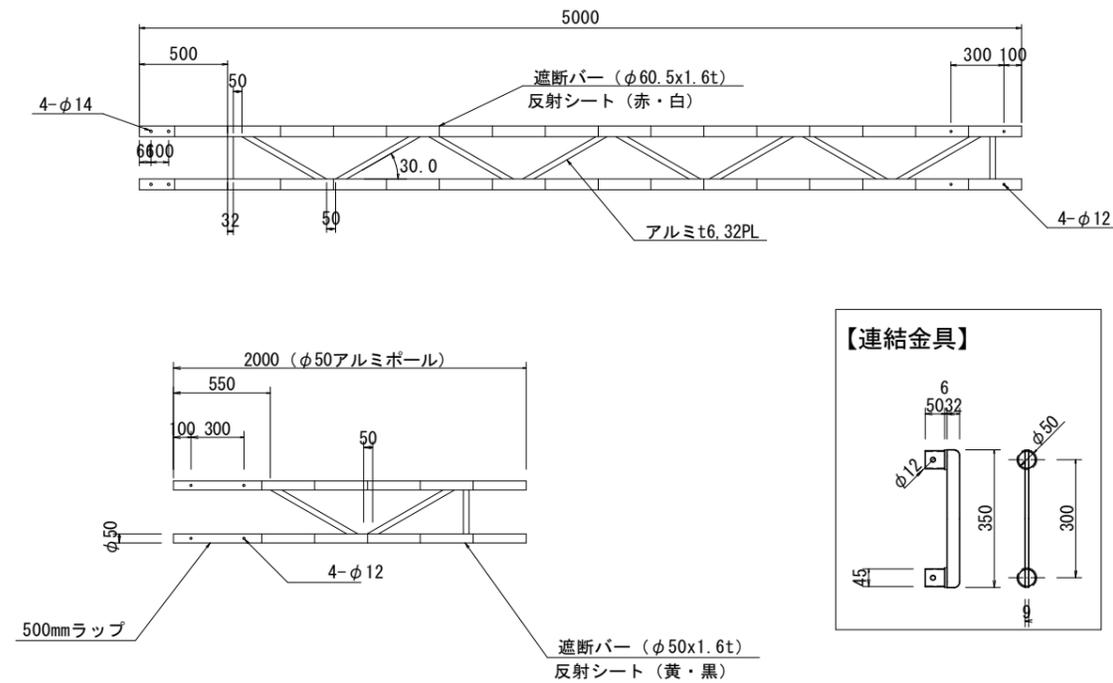
※ポールに保安灯等を設置する場合は再度基礎の計算をすること。

(4)  $\phi 600$ 標識板 (高輝度反射) S=1:10

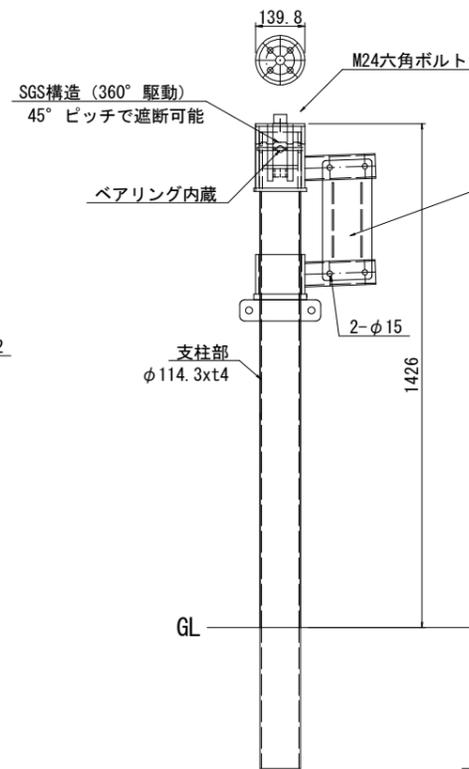


(1) アルミポール詳細図 S=1:20

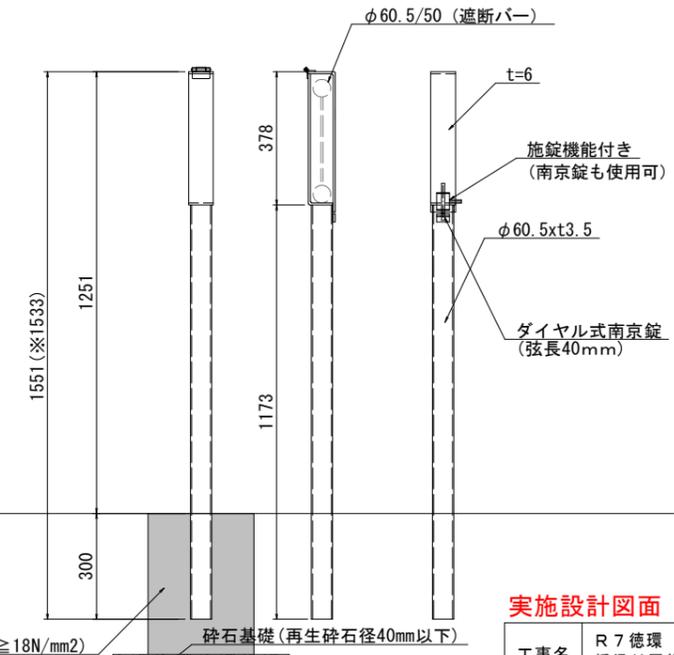
※5mを超えるものは、差込み式とします。



(2) 本体支柱 S=1:10



(3) 受け支柱 S=1:10



特記

※本支・受け支柱の位置・高さは現況を考慮し、協議の上決定すること。  
※本支・受け支柱は防食性を考慮し、ステンレス仕様とする。  
※外観露出部はウレタン塗装とする。

実施設計図面

工事名	R7徳環 徳島東環状線 徳・末広2他 橋梁付属物工事
路線名等	徳島東環状線
工事箇所	徳島市末広2丁目他
図面名	遮断機 構造図
縮尺	図示 図面番号 9
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

